

○よくある御質問

Q 1. **在籍している大学の学部や学科で有利不利はありますか。**

A 1. 当基金で働いている職員は、特定の学部学科に偏ることなく多岐にわたっており、出身大学・学部・学科にかかわらず、活躍しています。

Q 2. **採用にあたって有利な資格はありますか。**

A 2. 採用にあたって必須となる資格はなく、人物本位での選考となりますが、日商簿記や情報処理の資格があると採用後の業務において生かせる場合があります。

Q 3. **女性の採用はありますか。**

A 3. 性別に関係なく採用を行っております。

Q 4. **業務説明会への参加は必須ですか。**

A 4. 業務説明会への参加は必須ではなく、参加の有無は選考に影響しません。

Q 5. **採用された場合、希望の部署で働くことはできますか。**

A 5. 毎年、面談を行い、本人の希望を参考にキャリアパスを踏まえ決定しています。

Q 6. **採用後はどのようなキャリアを積むことができますか。**

A 6. まずは、業務の基礎を学ぶ研修で、当基金の全体像を理解していただきます。その後、財務や審査、債権管理等業務に必要な知識を得るために様々な研修を行っています。また、ジョブローテーションを行い様々な仕事をしていただくことで、知識やスキルを高めていただきます。農林水産省や地方の農業信用基金協会において、1年から2年程度実務を経験し、農林水産業政策や農業者により近い現場で研修していただくこともあります。

Q 7. **転勤はありますか。**

A 7. 当基金の事務所は東京のみであり、転勤はありません。ただし、研修の一環で地方の農業信用基金協会等に1年程度派遣されることはあります。

なお、現在の事務所は東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワーですが、これは、東京都千代田区内神田の入居ビルの建て替えに伴う仮移転先であるため、建て替え完了後（令和8年頃）は、東京都千代田区内神田に戻る予定です。

Q 8. **社宅はありますか。**

A 8. ありません。ただし、ご自身の名義で賃貸契約された住居にお住まいの場合は、家賃補助があります。

Q 9. **出産・育児に関する支援制度はありますか。**

A 9. 産前産後休暇、生後満3歳まで取得可能な育児休業、妊産婦や子育て期間中の労働時間短縮制度などを整備しており、実際に取得実績があります。

Q 10. **介護に関する制度はありますか。**

A 10. 要介護者等の介護が必要な場合、短期（年5日まで）・長期（3回かつ通算6月まで）の休暇や、連続3年の期間で1日につき2時間を超えない範囲で介護時間を取得することができ、実際に取得実績があります。